



平成 31 年 4 月 5 日

独立行政法人国立科学博物館

コレクション特別公開「さくらそう品種展」のご案内

国立科学博物館筑波実験植物園(園長 樋口正信)において、来る4月13日(土)から4月21日(日)まで、コレクション特別公開「さくらそう品種展」を開催いたします。

さくらそう品種展では、国内屈指のさくらそう品種コレクション 100 品種以上を特別公開します。

さくらそうの多様な園芸品種は、日本の野山に自生するわずか1種の野生種をもとに、江戸時代から作出されてきたものです。本公開展示では、さくらそう園芸品種の作出の歴史を科学的に紐解き、日本の伝統園芸文化をお伝えします。

つきましては、展示のオープンに先立ち、4月12日(金)午後2時30分~3時30分の間プレス内覧会を実施いたしますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：稲葉 祐一

担当研究員：田中 法生（植物研究部 多様性解析・保全グループ）

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8984 FAX:029-853-8998

E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<http://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

特別公開「さくらそう品種展」実施要項

1. 目的 日本野生サクラソウを遺伝資源として育成されてきた伝統園芸のさくらそう品種を、江戸時代から続く方法で展示し、伝統園芸の奥深さを紹介します。
2. 名称 コレクション特別公開「さくらそう品種展」
3. 主催 独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園、筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター
4. 協力 筑波大学大学院生命環境科学研究科植物育種学分野、筑波大学さくらそう里親の会、NPO つくばアーバンガーデニング
5. 会期 平成31年4月13日（土）～平成31年4月21日（日）計8日間
（4月15日（月）休園、4月21日（日）無料入園日）
6. 場所 国立科学博物館筑波実験植物園教育棟及びその周辺

7. 展示構成

① さくらそう園芸品種の展示

筑波大学が保有するさくらそう園芸品種 100 品種以上を展示します。

② さくらそう園芸品種の作出の歴史

サクラソウの野生種からの園芸品種作出、多様化の歴史について最近明らかになってきた科学的知見とともに、パネル紹介します。



伝統的な鑑賞方法「桜草花壇」